

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	23	介護記録の中に利用者の『思い』の記載が少ない。日々の利用者とのコミュニケーションの中でたくさんの〇〇したい、〇〇に行きたい、〇〇が好き、等の思いを受け止めているが記録として残っていないことが多い。	日々の『思い』を記録に残し、情報の共有化を図り、より本人の『思い』に根差したケアにつなげる。	毎日、一人の利用者につき一件(上限は無し)は必ず本人の『思い』として、本人から発せられた言葉や言動を記録に残す。	3ヶ月
2	26	日々の『思い』に直結した目標設定になっていない。また、支援内容が抽象的なことが多い。	日々の本人の『思い』をケアプランに反映する。	日々の生活内で発せられる利用者本人の『思い』に着目、抽出しそこから具体的な生活目標を作るようにしていく。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。